

ふるさと創生基金事業実施報告書

事業名	小国芸術村企画展事業
事業の内容	<p>【目的】</p> <p>小国地域の南端に位置している小国芸術村で魅力ある企画展を開催することにより、そのPRとともに小国地域他施設の情報発信の役割を果たす。</p> <p>無形文化財「小国和紙」を基軸として行われる催事も開催し、都市との交流や体験を通して小国の魅力を発信する。</p> <p>地元小学生等に和紙創作活動など、より身近に感じる感性を育む。</p> <p>小国地域外で活動する作家と連携し作品展を行うことにより、他地域との交流を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>① 「円と輪」－二名良日と坂本直昭－</p> <p>（4月27日から5月15日まで開催 [休館日: 5月2日、10日]）</p> <p>野外活動家の二名良日氏と山野田に工房を構え創作活動が続けている坂本直昭氏との共同作品展。二名氏が小国の植物で作る輪に、坂本氏の紙が織り成す作品を展示した。併せて29年度統合が決定している小国地域の3小学校で、二名良日氏から手ほどきを受け、それぞれの学び舎のモニュメントとして、1校の児童で1つの輪を作る特別授業を行った。</p> <p>② 「地域と人を結ぶ交流展」</p> <p>（5月21日から6月26日までの土日開催）</p> <p>おぐに折り紙アートの展示をきっかけに出会った作家たちとの合同で作品を展示した。他地域の良さを知り、また小国地域の良さを発信し、地域と人を結びつけた。</p> <p>③ 「寄贈作品展」</p> <p>（7月16日から8月28日までの土日祝日開催）</p> <p>小国地域（旧小国町）に寄贈いただいた作品を展示した。</p> <p>④ 「小国町展」</p> <p>（9月17日から10月23日までの土日祝日開催）</p> <p>町内小・中学校児童・生徒の作品と陶芸教室・絵手紙サークルの皆さんの作品を展示した。</p>
事業の実施による効果	<p>平成29年4月に統合が決定している3校の全児童が関わり、それぞれの学び舎で、第一線で活躍されている作家から直に手ほどきを受け、「小国和紙」を使用したモニュメントを制作することにより、児童の心に残る体験ができた。</p> <p>繋がりができた他地域の作家と合同で作品展を開催することで、他地域の良さを知ることができたとともに、小国地域の文化活動を発信し、地域の良さを伝えることができた。</p> <p>芸術村を訪れる機会に、他施設等の情報提供し、利用に繋げる役割を果たした。</p>
今後の課題	<p>中越大震災で集団移転し、居住者がいなくなった山野田が「小国和紙」発祥の地であるということを風化させないように、芸術文化の振興とあわせ、考えていく必要がある。その中で小国芸術村の持つ役割を見つめ直しながら今後の展示を企画していかなければならない。</p>

— 平成28年度長岡市ふるさと創生事業 —

小国芸術村企画展について(報告)



小国芸術村特別展 「円と輪」 —二名良日と坂本直昭—
オープニング記念撮影

(1) 目的

昭和 63 年から地域内の芸術文化振興・交流・地域振興の拠点として設置された「小国芸術村」。その主要施設である芸術村会館において毎年「紙」に纏わる縁により特別展を開催している。手漉き紙を基として開催される催事と併せ、紙による交流・体験を行うことにより、今後とも無形文化財の「小国和紙」の発信と、体験・交流を図るもの。

また小国地域の南端に位置する「小国芸術村」。企画展を開催することにより、小国地域外の方から芸術村イベントと一緒に小国地域内の他施設も利用するきっかけとしての役割を果たすもの。

(2) 実施状況

① 「円と輪」-二名良日と坂本直昭-

○作品展示

期 間 4月27日から5月15日まで (来場者数 215 名)

○オープニングセレモニー(来場者 80 名程度)

日 時 4月27日 午前10時～

会 場 芸術村会館

内 容 ア、あいさつ 支所長 芸術村会館

イ、テープカット 芸術村会館

ウ、展示物の観覧 芸術村会館 1.2 階

来 賓 二名良日氏、坂本直昭氏、山野田振興組合長

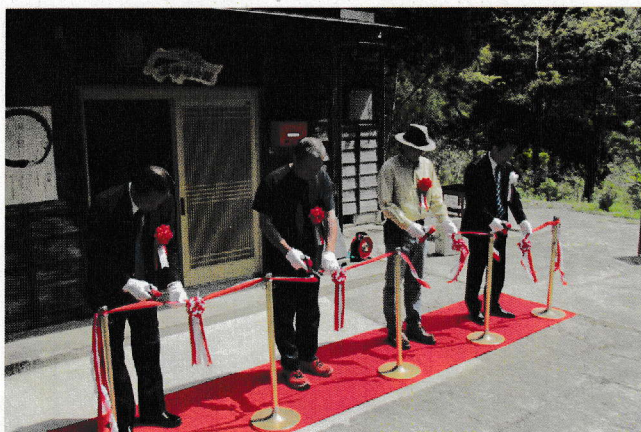
○二名さんの特別授業

小国地域3つの小学校の児童に思い出のモニュメント制作を指導

日 程 4月27日午後 渋海小学校 (5、6年生 25 人)

4月28日午前 上小国小学校 (5、6年生 19 人)

// 午後 下小国小学校 (5、6年生 19 人)



オープニングセレモニー



展示会場の様子(二名さんによる作品説明)



特別授業の様子(上小国小学校)



特別授業の様子(上小国小学校)



特別授業の様子(渋海小学校)



特別授業の様子(渋海小学校)



特別授業の様子(下小国小学校)



特別授業の様子(下小国小学校)

②「地域と人を結ぶ交流展」

○作品展示

期 間 5月21日から6月26日までの土曜日、日曜日 (来場者数 342名)

○オープニングセレモニー(来場者 150名程度)

日 時 5月21日 午前10時～

会 場 芸術村会館

内 容 ア、あいさつ 支所長 芸術村会館

イ、テープカット 芸術村会館

ウ、展示物の観覧 芸術村会館1.2階

エ、バンド演奏、ふるまいコーナー



オープニングセレモニー



展示会場の様子



展示会場の様子



バンド演奏など

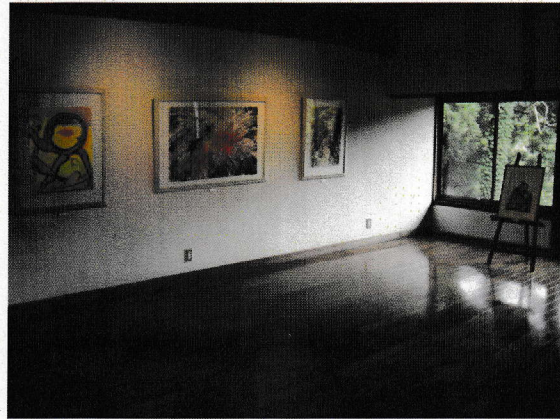
③「寄贈作品展」

○作品展示

期 間 7月16日から8月28日までの土曜日、日曜日、祝日（来場者数72名）



展示会場の様子



展示会場の様子

④「小国町展」

○作品展示

期 間 9月17日から10月23日までの土曜日、日曜日、祝日（来場者数183名）



展示会場の様子



展示会場の様子

(3) 平成28年度の結果

芸術村特別展は、紙が取り持つ「縁」を大切に交流を進めており、今年も小国町山野田に20年余りにわたり工房を構えている紙作家を含め、ゆかりある作家との交流ができた。また、小国地域3小学校で行った特別授業では、平成29年4月に統合が決定している3校の全児童が関わり、それぞれの学び舎で、思い出のモニュメントを第一線で活躍されてる作家と制作でき、心に残る体験ができた。

また、各モニュメントは3月末に統合校へ移設し、思い出を1つに繋ぐことができた。

他地域の作家と合同で作品展を開催することで、他地域の良さを知るとともに小国地域の良さを伝えることができた。

芸術村を訪れる人へ地域の情報を提供し、利用に繋げる役割を果たした。